



2024年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月11日

上場会社名 Sansan株式会社 上場取引所 東
コード番号 4443 URL <https://jp.corp-sansan.com>
代表者 (役職名) 代表取締役／CEO (氏名) 寺田 親弘
問合せ先責任者 (役職名) 取締役／執行役員／CFO (氏名) 橋本 宗之 TEL 03 (6758) 0033
四半期報告書提出予定日 2024年4月11日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第3四半期の連結業績（2023年6月1日～2024年2月29日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		調整後営業利益 (注)		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第3四半期	24,234	33.3	1,113	46.5	738	36.9	677	35.2	539	△26.9
2023年5月期第3四半期	18,177	23.6	760	148.4	539	129.8	501	△33.2	738	28.4

(注) 包括利益 2024年5月期第3四半期 505百万円 (△38.5%) 2023年5月期第3四半期 822百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第3四半期	4.30	4.24
2023年5月期第3四半期	5.91	5.84

(注) 調整後営業利益：営業利益 + 株式報酬関連費用 + 企業結合に伴い生じた費用（のれん償却額及び無形固定資産の償却費）

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第3四半期	32,823	14,338	41.2
2023年5月期	31,200	13,190	40.6

(参考) 自己資本 2024年5月期第3四半期 13,532百万円 2023年5月期 12,660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年5月期	-	0.00	-	-	-
2024年5月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年5月期の連結業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		調整後営業利益	
	百万円	%	百万円	%
通期	32,653	28.0	1,240	31.7
	～33,674	～32.0	～1,852	～96.6

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 営業損益以下の段階損益については、当社株価水準によって大きく変動する可能性のある株式報酬関連費用や、一部の営業外損益等の合理的な見積もりが困難であることから、具体的な予想数値の開示は行っていません。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期3Q	125,781,264株	2023年5月期	125,410,584株
② 期末自己株式数	2024年5月期3Q	871株	2023年5月期	871株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期3Q	125,554,735株	2023年5月期3Q	125,095,318株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「出会いからイノベーションを生み出す」というミッションの下、「ビジネスインフラになる」というビジョンを掲げ、クラウドソフトウェアにテクノロジーと人力によってアナログ情報をデジタル化する仕組みを組み合わせた手法を軸に、人や企業との出会いをビジネスチャンスにつなげる、働き方を変えるDXサービスを提供しています。

具体的には、企業の営業活動や請求書業務、契約書業務等に対して、デジタルトランスフォーメーション(DX)を促進するサービスを展開しており、DXへの意識改革や働き方の変化、SaaSビジネスへの関心の高まり等によって、DX市場は2030年度に6兆5,195億円(2022年度見込比3兆7,918億円増)(注1)、国内SaaS市場は2027年度に2兆990億円(2023年度見込比6,862億円増)(注2)の規模に達すると予想されています。当社が提供する営業DXサービス「Sansan」は、法人向け名刺管理サービス市場において82.4%のシェア(注3)を占めており、同市場は当社サービスの成長等につれて、2013年から2022年にかけて約16倍に拡大しています。また、当社が提供するインボイス管理サービス「Bill One」は、クラウド請求書受領サービス市場においてNo.1の売上高シェア(注4)を獲得しており、2022年度の同市場は、前年同期と比べて156.8%拡大しています。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は以下の通りです。

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比
売上高	18,177	24,234	+33.3%
売上総利益	15,746	20,649	+31.1%
調整後営業利益	760	1,113	+46.5%
経常利益	501	677	+35.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	738	539	△26.9%

当第3四半期においては、好調な受注状況を背景に、さらなる売上高成長の実現に向け、「Sansan」及び「Bill One」の営業体制の強化やサービスの機能拡充等に取り組みました。また、Eight事業においては、収益化に取り組みました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は前年同期比33.3%増、売上総利益は前年同期比31.1%増、売上総利益率は85.2%(前年同期比1.4ポイント減)となり、好調な実績となりました。売上高が伸長したことに加え、主には売上高広告宣伝費率が低下したこと等により、調整後営業利益は前年同期比46.5%増、経常利益は前年同期比35.2%増となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期には関係会社株式売却益を計上していたこと等により、前年同期比26.9%減となりました。

- (注) 1. 「2023 デジタルトランスフォーメーション市場の将来展望 市場編/ベンダー戦略編」富士キメラ総研
 2. 「ソフトウェアビジネス新市場 2023年版」富士キメラ総研
 3. 「営業支援DXにおける名刺管理サービスの最新動向2024」(2024年1月 シード・プランニング調査)
 4. デロイト トーマツ ミック経済研究所「驚異的な成長を続けるクラウド請求書受領サービス市場」(ミックITレポート2023年11月号)

セグメント別の業績は以下の通りです。

①Sansan/Bill One事業

当事業セグメントには、営業DXサービス「Sansan」やインボイス管理サービス「Bill One」等のサービスが属しています。
当第3四半期連結累計期間におけるSansan/Bill One事業の成績は以下の通りです。

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比
売上高(注5)	16,232	21,669	+33.5%
「Sansan」	14,548	16,758	+15.2%
「Sansan」ストック	13,781	15,846	+15.0%
「Sansan」その他	766	911	+18.9%
「Bill One」	1,543	4,269	+176.6%
その他	140	641	+356.9%
調整後営業利益	5,197	6,289	+21.0%
「Sansan」			
契約件数	8,844件	9,474件	+7.1%
契約当たり月次ストック売上高	180千円	193千円	+7.2%
直近12か月平均月次解約率(注6)	0.46%	0.44%	△0.02pt
「Bill One」			
MRR(注7)	229	570	+149.0%
有料契約件数	1,300件	2,607件	+100.5%
有料契約当たり月次ストック売上高	176千円	218千円	+23.9%
直近12か月平均月次解約率(注6)	0.59%	0.33%	△0.26pt

(注) 5. 外部顧客への売上高及びセグメント間の内部売上高または振替高の合計値

6. 各サービスの既存契約のMRRに占める、解約に伴い減少したMRRの割合

7. Monthly recurring revenue(月次固定収入)

a. 「Sansan」

人員採用による営業体制の強化に取り組んだほか、市場環境やサービスの強化状況等を踏まえ、価格体系の最適化や料金設定の見直しを行った結果、「Sansan」の契約件数は前年同期末比7.1%増となり、契約当たり月次ストック売上高は前年同期比7.2%増となりました。また、直近12か月平均月次解約率は0.44%(前年同期比0.02ポイント減)となり、1%未満の低水準を維持しました。

この結果、「Sansan」売上高は前年同期比15.2%増、うち、固定収入であるストック売上高は前年同期比15.0%増、その他売上高は前年同期比18.9%増となりました。

b. 「Bill One」

人材採用を中心とした営業体制の強化に取り組んだほか、市場環境やサービスの強化状況等を踏まえ、価格体系と料金設定の適正化を行った結果、中堅・大企業をはじめとした新規契約の獲得が順調に進み、有料契約件数は前年同期末比100.5%増、有料契約当たり月次ストック売上高は前年同期比23.9%増となりました。また、直近12か月平均月次解約率は0.33%（前年同期比0.26ポイント減）となり、1%未満の低水準を維持しました。

この結果、「Bill One」売上高は前年同期比176.6%増、2024年2月におけるMRRは前年同期比149.0%増、ARR（注8）は6,844百万円となりました。なお、当第3四半期までの好調な実績を背景に、2024年5月におけるARRは75億円以上を目指しています。

（注）8. Annual recurring revenue（年間固定収入）

c. その他

既存サービスで培った強みや知見、ノウハウ等を活かして、契約DXサービス「Contract One」の立ち上げに注力しました。また、2023年3月に連結子会社化したクリエイティブサーベイ株式会社の業績が前第4四半期連結会計期間より寄与しています。

この結果、その他売上高は前年同期比356.9%増となりました。

以上の結果、Sansan／Bill One事業の売上高は前年同期比33.5%増、調整後営業利益は前年同期比21.0%増となりました。

②Eight事業

当事業セグメントには、名刺アプリ「Eight」やイベント書き起こしサービス「logmi」シリーズが属しています。

当第3四半期連結累計期間におけるEight事業の成績は以下の通りです。

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比
（単位：百万円）			
売上高（注9）	1,848	2,280	+23.3%
BtoCサービス	225	255	+13.2%
BtoBサービス	1,623	2,025	+24.8%
調整後営業利益	△206	△7	-
「Eight」			
「Eight」ユーザー数（注10）	324万人	352万人	+27万人
「Eight Team」契約件数	3,398件	4,397件	+29.4%

（注）9. 外部顧客への売上高及びセグメント間の内部売上高または振替高の合計値

10. アプリをダウンロード後、自身の名刺をプロフィールに登録した認証ユーザー数

a. BtoCサービス

デジタル名刺交換等の機能拡充を行った結果、「Eight」ユーザー数は前年同期末比27万人増の352万人となり、BtoCサービス売上高は前年同期比13.2%増となりました。

b. BtoBサービス

各サービスのマネタイズ強化に取り組んだ結果、BtoBサービス売上高は前年同期比24.8%増となりました。また、「Eight Team」契約件数は前年同期末比29.4%増となりました。

以上の結果、Eight事業の売上高は前年同期比23.3%増、調整後営業損失は前年同期と比較して198百万円縮小しました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位:百万円)

	前連結会計年度	当第3四半期 連結会計期間	前連結 会計年度末比
資産合計	31,200	32,823	+1,622
負債合計	18,009	18,484	+475
純資産合計	13,190	14,338	+1,147
負債純資産合計	31,200	32,823	+1,622

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は32,823百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,622百万円増加しました。これは主に、敷金の増加1,824百万円、前払費用の増加548百万円、投資有価証券の増加429百万円及びのれんの増加240百万円、現金及び預金の減少1,046百万円、売掛金の減少351百万円及び有形固定資産の減少117百万円によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は18,484百万円となり、前連結会計年度末に比べて475百万円増加しました。これは主に、長期借入金の増加939百万円及び1年内返済予定の長期借入金の増加379百万円、未払金の減少666百万円及び賞与引当金の減少181百万円によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は14,338百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,147百万円増加しました。これは主に、ストックオプションの行使による資本金及び資本剰余金の増加がそれぞれ166百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加539百万円及び新株予約権の増加216百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の連結業績予想については、2023年7月13日に公表した内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,114	20,068
売掛金	1,180	829
前払費用	604	1,152
その他	341	584
貸倒引当金	△32	△34
流動資産合計	23,207	22,600
固定資産		
有形固定資産	770	653
無形固定資産		
ソフトウェア	827	727
のれん	706	946
その他	0	0
無形固定資産合計	1,533	1,674
投資その他の資産		
投資有価証券	3,705	4,134
敷金	885	2,710
繰延税金資産	595	545
その他	502	505
投資その他の資産合計	5,689	7,895
固定資産合計	7,993	10,223
資産合計	31,200	32,823

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	338	362
1年内返済予定の長期借入金	558	937
未払金	1,929	1,262
未払法人税等	206	109
未払消費税等	410	486
前受金	10,729	10,631
賞与引当金	601	419
その他	207	192
流動負債合計	14,982	14,403
固定負債		
長期借入金	2,838	3,778
退職給付に係る負債	-	51
役員退職慰労引当金	-	56
その他	188	194
固定負債合計	3,027	4,081
負債合計	18,009	18,484
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,582	6,748
資本剰余金	4,178	4,345
利益剰余金	1,695	2,235
自己株式	△2	△2
株主資本合計	12,454	13,327
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156	136
為替換算調整勘定	49	68
その他の包括利益累計額合計	206	205
新株予約権	457	674
非支配株主持分	72	131
純資産合計	13,190	14,338
負債純資産合計	31,200	32,823

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
売上高	18,177	24,234
売上原価	2,431	3,585
売上総利益	15,746	20,649
販売費及び一般管理費	15,207	19,911
営業利益	539	738
営業外収益		
受取利息及び配当金	3	3
助成金収入	11	15
投資有価証券売却益	291	-
保険解約返戻金	-	12
その他	16	5
営業外収益合計	322	36
営業外費用		
支払利息	9	11
為替差損	12	19
支払手数料	6	2
持分法による投資損失	287	-
投資事業組合運用損	28	22
賃貸借契約解約違約金損失	-	19
その他	15	21
営業外費用合計	360	97
経常利益	501	677
特別利益		
新株予約権戻入益	0	2
投資有価証券売却益	-	36
関係会社株式売却益	619	-
特別利益合計	620	39
特別損失		
固定資産除却損	26	6
投資有価証券売却損	-	13
特別損失合計	26	19
税金等調整前四半期純利益	1,094	696
法人税、住民税及び事業税	292	143
法人税等調整額	59	46
法人税等合計	351	190
四半期純利益	742	506
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に 帰属する四半期純損失(△)	3	△33
親会社株主に帰属する四半期純利益	738	539

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	742	506
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	62	△20
為替換算調整勘定	17	19
その他の包括利益合計	79	△1
四半期包括利益	822	505
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	818	538
非支配株主に係る四半期包括利益	3	△33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年6月1日至2023年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計
	Sansan/ Bill One事業	Eight事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,229	1,847	18,077	100	18,177
セグメント間の内部売上高 または振替高	2	1	3	45	48
計	16,232	1,848	18,080	145	18,226
セグメント利益または損失 (△) (注)2	5,197	△206	4,990	△28	4,962

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、子会社の事業を含んでいます。

2. セグメント利益または損失(△)は、営業利益または損失(△)に株式報酬費用及び企業結合に伴い生じた費用(のれん償却額及び無形固定資産の償却費)を加えた調整後営業利益または損失(△)にて表示しています。

(単位:百万円)

	Sansan/ Bill One事業	Eight事業	その他	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
セグメント利益または損失(△)	5,197	△206	△28	△4,202	760
株式報酬費用	82	30	-	87	200
のれん償却額及び無形固定 資産の償却費	-	15	5	-	20
営業利益または損失(△)	5,114	△252	△33	△4,290	539

(注) 調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用の金額であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの利益または損失の測定方法の変更)

従来、セグメント利益または損失(△)を営業利益または損失(△)にて表示していましたが、第1四半期連結会計期間より経営上重視する業績評価指標を当社の株価水準に応じて大きく変動する可能性のある株式報酬関連費用や企業結合に伴い生じる費用を控除した恒常的な企業の収益力を表す指標に変更したことに伴い、営業利益または損失(△)に株式報酬費用及び企業結合に伴い生じた費用(のれん償却額及び無形固定資産の償却費)を加えた調整後営業利益または損失(△)にて表示しています。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	Sansan/ Bill One事業	Eight事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,664	2,275	23,939	294	24,234
セグメント間の内部売上高 または振替高	5	4	10	84	95
計	21,669	2,280	23,950	379	24,329
セグメント利益または損失 (△) (注) 2	6,289	△7	6,281	△61	6,219

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、子会社の事業を含んでいます。

2. セグメント利益または損失(△)は、営業利益または損失(△)に株式報酬費用及び企業結合に伴い生じた費用(のれん償却額及び無形固定資産の償却費)を加えた調整後営業利益または損失(△)にて表示しています。

(単位:百万円)

	Sansan/ Bill One事業	Eight事業	その他	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
セグメント利益または損失(△)	6,289	△7	△61	△5,105	1,113
株式報酬費用	88	28	-	174	292
のれん償却額及び無形固定 資産の償却費	38	15	29	-	83
営業利益または損失(△)	6,161	△51	△91	△5,280	738

(注) 調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用の金額であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「その他」セグメントにおいて、第1四半期連結会計期間に株式会社言語理解研究所の株式を取得し、同社を連結の範囲に含めています。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては299百万円です。

（重要な後発事象）
該当事項はありません。